



維新だから できた改革がある。

大阪府議会議員 **とみた武彦**さんが
大阪の改革について 語ります。

とみた武彦さんは、
大阪の改革をやりぬくことができるのは維新だけであり、
それは維新が成し遂げた実績が証明していると
力強く語っています。
本号外では、とみた武彦さんが語る
大阪維新の会の実績をご紹介します。

とみた武彦

1963年2月生まれ 近畿大学 商経学部 卒
ソニー生命保険(株) ファイナンシャルプランナー
2011年 大阪府議会議員選挙当選
2011年～ 大阪府民文化常任委員 現在会派 代表
2012年～ 大阪府環境審議会委員

2014年 決算特別委員、大阪維新の会・みんな
の党、都構想推進大阪府議会議員団 幹事
人・地域・心をつないで、
世代を結ぶ街づくりをめざし、
大阪府民の安全と安心のために、現在活躍中

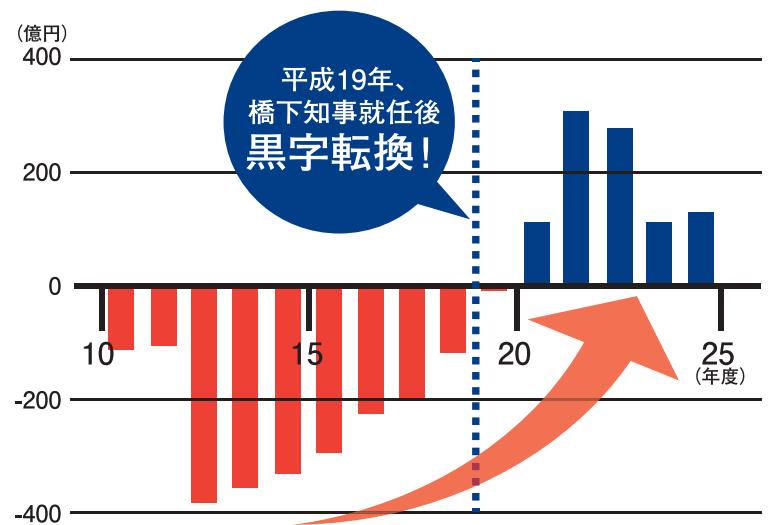
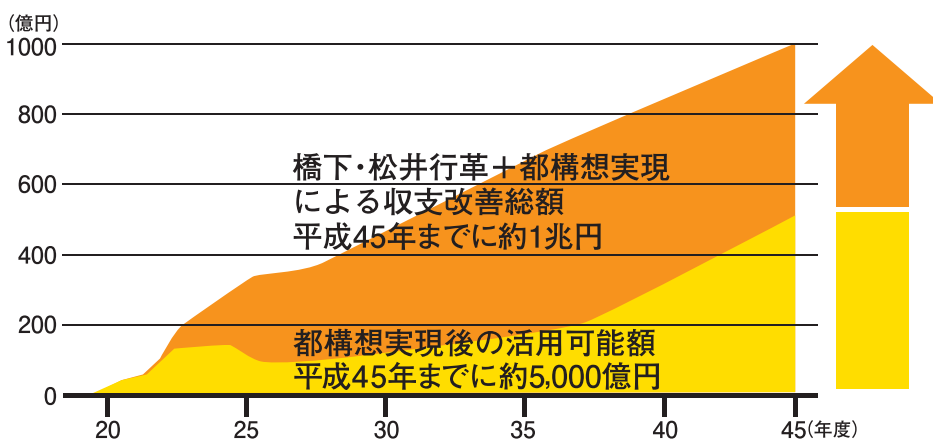
慢性赤字の府財政を 黒字経営へ大転換

Q とみたさんが考える、大阪維新の会の改革で
最も評価されるポイントを教えてください。

A 慢性赤字の府財政を黒字経営へ大転換させたことです。
平成19年の橋下知事(当時)就任後、わずか1年で黒字化を達成、
その後も長年の赤字経営から脱却し、財政の健全化を実現しました。

Q 今後の財政改革において必要なものは？

A 松井知事と橋下市長が力をあわせ、府市が協同して財政再建を達成しました。今後その流れを
さらに加速させ、府市一体化の成長戦略をとることで、財源の活用できる額はさらに上乗せ
できると考えます。そのためには、大阪都構想の実現が必須なのです。



二重行政のムダをなくし、 豊かな大阪をつくる。

大阪維新の会は、府市再編であらゆるムダをなくします。
そして大阪の持続的な成長に向けた、未来を見据えた施策を実現していきます。



代表
橋下 徹

幹事長
松井 一郎